

大学生なら知ってないと…、な『企業』っちゅうとこの話

■ 会社にもいろんな種類がある!

ボクらが普段目にしてる仕事と言えば、例えばハンバーガーショップやコンビニ、洋服屋に本屋やビデオ店、といったものだろう。そういうふうには直接お客さんと接してサービスを提供する仕事は大きなくりでサービス業と呼ばれる。(食べ物を提供するの飲食業、物売るのは物販というふうには細かい分類がある)

しかし、それは世の中にある仕事全体の中のごく一部だ。ビジネス街という言葉があるでしょ。そのビジネス街に足を運べば、びっくりするくらい多くの人働いてるんだなってことがすぐわかる。当たり前なことだけど、そんな人の数だけ仕事もあって、仕事の種類もめちゃくちゃたくさんある。

世の中の多くの人、会社に所属して働いている。最初に言ったお店の人たちも、そのほとんどがそのお店を営む会社に所属する会社員だ。正社員、アルバイト・パート、派遣、働き方はいろいろだけど多くの人、会社と契約して働く会社員だ。

さて、ここでクイズ。「流通業」ってのはどんな会社?

運送屋さん、をイメージする人が多いだろうけど、それは間違い。実は、デパートやスーパーなどの大型の販売店をそう呼ぶんだ。他にも、ボクらが日常的に考えているのと違う呼び方をされてる会社がけっこうあるよ。こういう「〇〇業」という会社の分類の仕方を「業種」と言う。これと仕事の種類である「職種」とくっつけて「業・職種」というのが仕事を選ぶとっかかきの基準になるので理解はしておこう。

※ちなみに運送屋さんや宅配便の会社は運輸業(または運送業)

流通 デパート・スーパーなど	メーカー 商品を作る会社	卸<small>おろし</small> メーカーからの商品を小売店に流す会社	金融 銀行、保険会社、証券会社など	マスコミ テレビ、新聞、雑誌、広告代理店など
外食 レストラン、ファーストフードなど	IT インターネットやパソコンソフトなどデジタル系の会社	サービス 業種分類では飲食・物販以外のサービス提供をする会社のこと	業種の分け方はけっこう曖昧で重なり合ったりもするので分類を知るのが大事なのではない。でも自分が興味を持ってるところが何業なのかくらいは知っておきたいね。	

※分類はもっといっぱいある。詳しくはインターネットで「業種」で検索してちょうだい

■ 部長、局長、常務、一番偉いのは誰?

さて、実際に会社に入ったとする。するとそこにはいろんなルールがある。そのひとつが役職だ。会社の中では、仕事は自分より役職が上の人の指示に従って行く。上の役職の人のことを「上司(じょうし)」と言い、特に自分が直接指示してもらって立場にある人を「直属の上司」と言う。直属するのは同じ部署(ぶしょ/次のページで説明する「部」や「課」のこと)に所属しているという意味。役職が上がっていくことを出世というのは知ってると思うけど、会社員は出世するとそのぶん権限が大きくなり、責任が重くなる。給料もその分上がる。



※会社によって多少ルールは違うよ